

# Kashimura

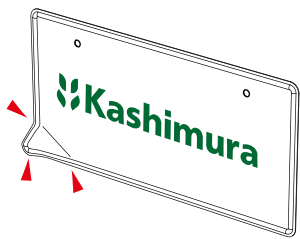
## KS-126/KS-127 ナンバーフレーム

### お買い求めになる前に

●本製品は普通乗用車・軽自動車用のフロントおよびリア用のナンバーフレームです。●二輪車・大型トラック等には取り付けできません。●一般公道の走行ならびに車検の際、当該行政から諸法令・諸条例・諸運輸基準等の改正に基づき、指導および使用を制限される場合があります。また、本製品の取り付け状態により取り締まりの対象になる場合があります。その際は本製品を取りはずしてください。当社はその責任を一切負いかねます。また、道路交通法および道路運送車両法に抵触した場合についても当社は一切の責任を負いかねます。

●以下の図のようなナンバープレートには取り付けできません。  
※その他、純正でナンバープレートがナンバーベースに取り付けられている車種は本製品を取り付けられない可能性があります。

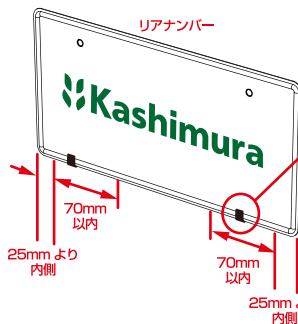
変形しているナンバープレート



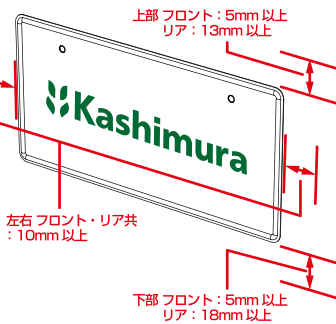
字光式ナンバープレート (文字が光るナンバープレート)



固定ステーの寸法が図の寸法の位置に無いナンバープレート



ナンバープレートの周囲に図のようなスペースが確保されていない車両



### 製品の特長

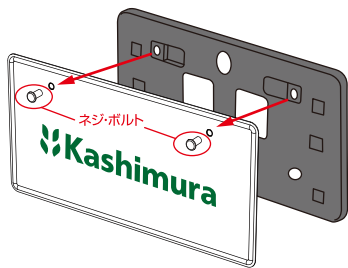
●ナンバーフレームをブラックカラーでドレスアップすることで、精悍なイメージを演出します。 ●カーボン調&マットの2種類の表面処理が、立体的なデザインを際立たせます。  
●ナンバープレートの変形を防止する効果が期待できます。 ●普通車・軽自動車の両方に対応します。 ●フロント用/リア用の前後セットです。 ●2016年4月1日改正保安基準対応品です。

### 取り付け方法

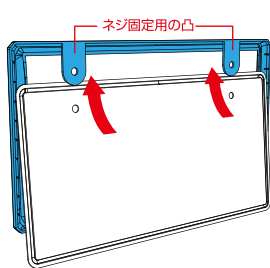
●取り付け作業は必ずエンジンを停止して、パーキングブレーキをかけた状態で行ってください。 ●ナンバープレートの端などで手を怪我しないよう、必ず手袋・軍手等を着用してから作業を行ってください。 ●ナンバープレートに傷をつけたり、変形させないように作業を行ってください。

#### フロント

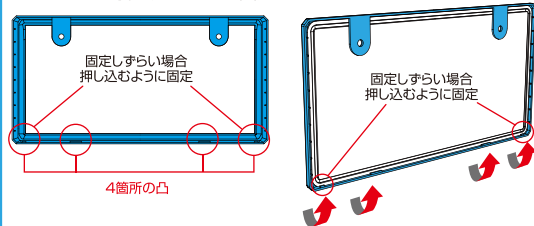
1) ナンバープレートを固定しているネジ・ボルトをドライバーやスパナなどを使って取り外します。



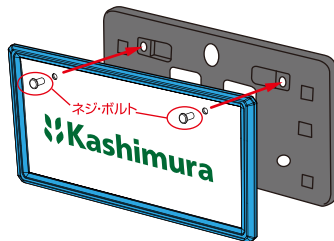
2) ナンバーフレームの裏側上部にあるネジ固定用の凸へ、ナンバープレートを奥まで確実に差し込みます。



3) ナンバーフレームの裏側下部にある4箇所凸をナンバープレートに引っ掛けるように固定します。  
※左右2箇所凸は固定しづらい場合、ナンバー裏面から押し込むように固定してください。



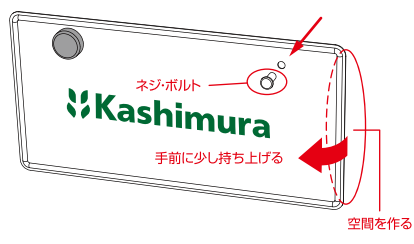
4) ネジ固定用の穴位置があっていること、ナンバープレートに浮きが無いことを確認後、車両へナンバーフレームを装着したナンバープレートを取り付けます。



※取り付け用のネジやボルトの締め付けが不十分な場合、ナンバープレートが脱落するおそれがありますので、確実に固定されていることを確認してください。

#### リア

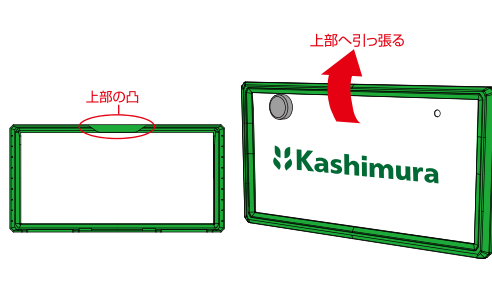
1) 普通車は右側のネジやボルトを取り外し、手前に少し持ち上げるようにして空間を作ります。軽自動車は封印がありませんので、ナンバープレートをドライバーやスパナなどを使って取り外します。



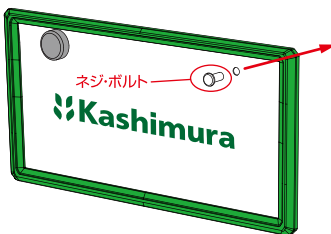
2) ナンバーフレームの裏面下側の中央2箇所凸をナンバープレート下部に差し込みます。その後ナンバーフレームの裏側下部にある左右2箇所凸をナンバープレートに引っ掛けるように固定します。



3) ナンバーフレームを上部に引っ張るようにしながらナンバーフレーム裏面上側の凸をナンバープレート上部に引っ掛けるように固定します。



4) ナンバーフレームとナンバープレートに浮きが無いことを確認します。普通車は取り外したネジやボルトを取り付けます。軽自動車は車両へナンバーフレームを装着したナンバープレートを取り付けます。



※取り付け用のネジやボルトの締め付けが不十分な場合、ナンバープレートが脱落するおそれがありますので、確実に固定されていることを確認してください。

### ご注意

●本製品は自動車用製品です。他の用途には使用しないでください。●取り付けについてのお問い合わせにはお答えできない場合があります。予めご了承ください。●本製品を取り付け後、車両側に破損・変色・傷・変形等が発生した場合、当社では一切その責任保証は負いかねます。●本製品の記載内容に従わない場合や、誤った取り付けやご使用、分解・改造してのご使用等による事故・故障・破損・損害等につきまして当社では一切その責任保証は負いかねます。●走行前に本製品が確実に取り付けられていることを確認してください。●ネジやボルトを斜めに締め込んだり、締め込み過ぎると車両側のネジ穴が破損するおそれがあります。●定期的にネジやボルトのゆるみがないかを確認して、増し締めを行ってください。●取り付け後に異音やガタ付き等の異常や、走行に支障をきたす場合、ご使用にならないでください。●使用環境や経年変化により、本製品に変色・劣化が生じる場合があります。●洗車後は水滴を布で拭き取るだけにしてください。特にコンパウンド入りワックスや溶剤入りクリーナー等は本製品を痛めますので絶対に使用しないでください。